



# 奈良県感染症情報

令和5年 第29週(7月17日～7月23日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

新型コロナウイルス  
感染症増加中!

## 今週の概要

- 新型コロナウイルスの特徴を踏まえた自主的な対策を心がけましょう
- 7月28日は肝炎デーです

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	14.71	(10.89)	↑	↑	↑	↑
2	感染性胃腸炎	2.74	(4.00)	↓	↓	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	2.15	(3.24)	→	→	→	→
4	RSウイルス感染症	1.97	(3.03)	↓	↓	↓	↓
5	ヘルパンギーナ	1.76	(4.15)	↓	↓	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は14.71で、増加が続いています。全地域で報告が増加しており、特に中和保健所管内の東部地域が10.36から17.82、西部地域が12.50から20.30となり他の3地域と比べて大きく増加しています。

A群溶連菌咽頭炎の報告は減少しましたが、中和保健所管内西部地域では多い状況が続いています。抗菌薬による治療が可能なので咽頭痛などの症状がある場合は、早めに受診しましょう。感染予防のため、手洗い等をまめに行いましょう。

ヘルパンギーナの報告数は減少し、警報終息基準値を下回りました。

## ◆ 新型コロナウイルスの特徴を踏まえた自主的な感染対策を心がけましょう。 ◆

**「換気、消毒、距離、必要な場面でのマスクの着用」が**

**3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)の遮断に有効です。**

マスクの着用が効果的とされる場面

- 医療機関受診時、高齢者など重症化リスクが高い方が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設などへの訪問時
  - 通勤ラッシュ時など混雑した電車やバスへの乗車時 など
- ※事業者が、感染対策上または事業上の理由でマスク着用を求める場合があります

## ◆ 7月28日は、世界・日本肝炎デーです ◆

肝炎とは、肝臓の細胞に炎症が起り、肝細胞が壊される病気です。

原因には、ウイルス感染(A/B/C/D/E型など)、アルコール、自己免疫等があり、日本では、B型肝炎ウイルスあるいはC型肝炎ウイルス感染による肝炎がその多くを占めています。

感染者の多くが、肝炎ウイルスに感染しても、感染時期が明確でないことや自覚症状がなく、適切な時期に治療を受ける機会を逃し、気づかないうちに肝硬変や肝がんへ移行することが問題となっています。

### ○一度検査を受けましょう

感染しても、早期に適切な治療を行うことで、肝炎の治癒、あるいは肝硬変や肝がんへの悪化を予防することが可能です。検査は採血のみなので、これまでに肝炎検査の受検歴がない方は検査を受けましょう。

※無料検査の問い合わせや、ご相談先については下記を参照ください。

「肝炎対策について(奈良県HP)」: <https://www.pref.nara.jp/5169.htm>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 29 週 7 月 17 日 ~ 7 月 23 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55 (0.65)	14 (0.29)	14 (0.21)	11 (2.09)	10 (0.60)	6	
新型コロナウイルス感染症	809 (14.71)	125 (8.93)	180 (12.86)	196 (17.82)	203 (20.30)	105 (17.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	67 (1.97)	13 (1.44)	18 (2.00)	19 (2.71)	13 (2.17)	4 (1.33)	
咽頭結膜熱	17 (0.50)	1 (0.11)	3 (0.33)	4 (0.57)	7 (1.17)	2 (0.67)	
A群溶連菌咽頭炎	73 (2.15)	10 (1.11)	10 (1.11)	6 (0.86)	46 (7.67)	1 (0.33)	
感染性胃腸炎	93 (2.74)	20 (2.22)	24 (2.67)	9 (1.29)	39 (6.50)	1 (0.33)	
水痘	8 (0.24)		2 (0.22)	3 (0.43)	1 (0.17)	2 (0.67)	
手足口病	13 (0.38)	7 (0.78)	3 (0.33)	3 (0.43)			
伝染性紅斑							
突発性発しん	9 (0.26)	1 (0.11)	4 (0.44)		4 (0.67)		
ヘルパンギーナ	60 (1.76)	18 (2.00)	15 (1.67)	11 (1.57)	12 (2.00)	4 (1.33)	
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	2 (0.20)	2 (0.67)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、郡山1、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	日本紅斑熱1件(奈良市1)
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 水痘(入院例)1件(奈良市1)

❖ 第 29 週のトピックス ❖

◆ 風しんの追加的対策について(2023年7月24日更新)(厚生労働省HP)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekakukansenshou/rubella/index\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekakukansenshou/rubella/index_00001.html)

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1		2	2	1	2	4	1	1		3	1								18	4413
	女		1					1	2	4	2	1	3			2	2					18	3759
新型コロナウイルス感染症	男	4	6	8	11	5	9	3	6	5	9	3	30	27	26	39	54	42	33	23	15	358	1814
	女	4	5	4	1	3	6	3	3	7	8	6	46	36	57	52	60	57	47	27	19	451	2209
RSウイルス感染症	男	4	6	14	3	3	4	1		1												36	968
	女	5	4	13	6	1	1		1													31	823
咽頭結膜熱	男		1	2	1	3	2															9	179
	女				1	4			1	1												8	143
A群溶連菌咽頭炎	男				2	4	9	5	7	2	5	4	2									40	526
	女				1	5	7	5	6	2		1	4	1	1							33	390
感染性胃腸炎	男	2	2	8	3	3	4	8	5	4		1	3	1	4							48	2933
	女		3	3	2	5	4	3	4	4	2	1	1		13							45	2397
水痘	男			1				1				1	2	1								6	41
	女							1			1											2	29
手足口病	男			3	2	1			1					1								8	147
	女				2		1	1	1													5	115
伝染性紅斑	男																						5
	女																						5
突発性発しん	男		1	1																		2	147
	女		3	4																		7	115
ヘルパンギーナ	男		1	7	8	2	2	3														31	771
	女			7	5	1	6	6	1	2		1										29	620
流行性耳下腺炎	男																						11
	女																						16
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						59
流行性角結膜炎	男						1									1						2	69
	女																						
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

